



とろまち

回覧

平成31年度 定期総会開催にあたって

土呂町自治会長 田中 孝之

平成31年度定期総会に土呂中学校 冨田 敦校長先生をお迎えし、平成から令和に元号が変わるあと2日前の4月29日(昭和の日)に土呂中学校体育館において平成最後の記念すべき総会として、新・旧の班長さん、並びに執行部員の皆様、約230名のご出席をいただき、盛大に開催できましたことをご報告申し上げますと共に厚く御礼申し上げます。

平成時代を振り返りますと、30年間は大規模の自然災害に見舞われた時代でした。地震、台風、噴火、猛暑など各地に大きな被害が蒙りました。特に印象に残るのは、東日本大震災時の土呂町自治会の活動です。土呂駅の帰宅困難者への支援、人材センターに福島県の避難生活者の救援、2回にわたる義援金募金の皆さんの善意が一つにまとまったことです。

さて、平成30年度の班長さん、旧執行部の皆さんには、この1年間多くのご協力とご指導をいただき、地域の発展に大きな成果を成し遂げていただき改めて衷心より感謝を申し上げます。

新たに令和元年を迎え、自治会の果たす役割を改めて見直し、第1歩からスタートとなる1年にしたいと思います。目標は安全・安心を守り住民生活の向上と住みよい町づくりに繋げる自治会であります。

昨年度よりの継続課題に加え、次の3点を本年度の重点課題として取り組んでまいります。

第1は地盤強化を見直します。本年4月1日現在の町内の世帯数は5906世帯、自治会加入件数は2,930世帯で加入率49.6%です。全世帯に自治会加入を促進してまいります。

第2は環境整備と交通安全対策です。一般車両、救急車両の往来がさらに増加傾向にあり、生活道路・児童・生徒の通学路の安全対策の推進。

第3は少子高齢化の進行する中の高齢者健康寿命対策です。以上に加えて自治会館の整備を行います。さいたま市の補助金制度を利用してホールの拡大と玄関、ホール南面の土間部分をコンクリート地盤に改修して活動の利便化を図ります。

最後になりましたが、“地域のことは地域で”“優しさが溢れる町づくり”を目指して、町内に暮らす一人ひとりが個性を生かしながら生活して楽しむ町、併せて福祉の向上を図り、会員皆様のますますのご健勝とご繁栄を祈念し、新年度定期総会の挨拶といたします。

有難うございました。

平成31年4月 世帯数 5,906戸 人口11,858人

